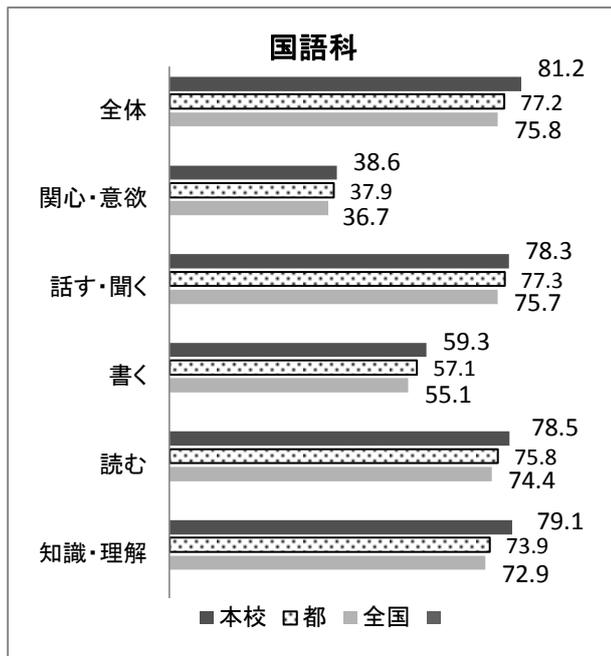


平成27年度

全国学力学習状況調査結果について

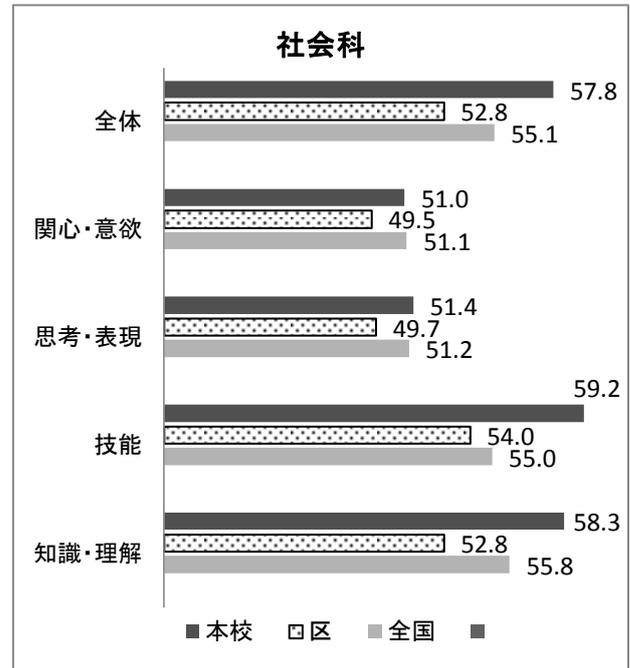
10月を迎え、朝晩に秋の訪れを感じる季節になりました。芸術の秋にふさわしく明日は本校伝統の「合唱コンクール」です。各学年・学級とも、これまでの練習成果を存分に発揮して合唱コンクールを成功させましょう。

さて、例年4月に3年生で実施している文部科学省全国学力学習状況調査(国語・数学・理科)区学力調査(社会・英語)の結果について、各教科の先生方が分析いたしましたので、その一部を掲載します。他学年の生徒の皆さんにも共通する内容があると思うので、今後の学習の参考にしてください。



国語科では全観点で平均正答率を上回る結果でしたが、「書くこと」の正答率はやや低調でした。活用のB問題で複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを書く問題などです。全国的にも低い正答率で、本校は全国平均は上回りましたが、中学生が苦手とし

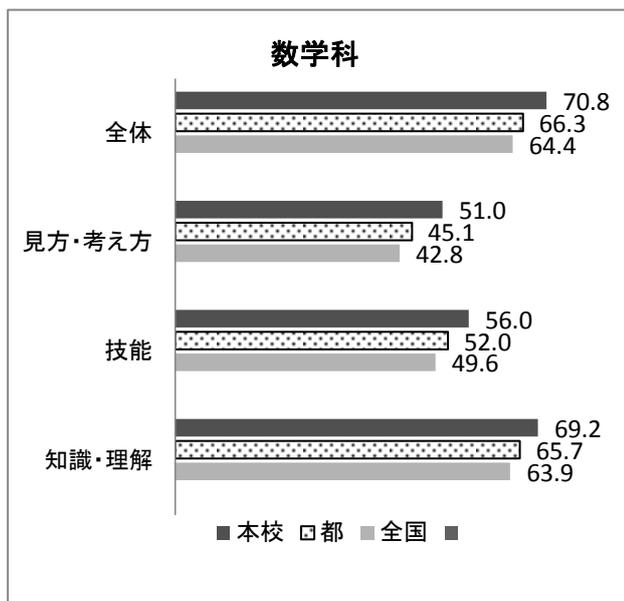
ている内容だと思われます。これまでも書く活動を重視してきましたが、文章の内容を読み取り表現する活動を継続していきます。



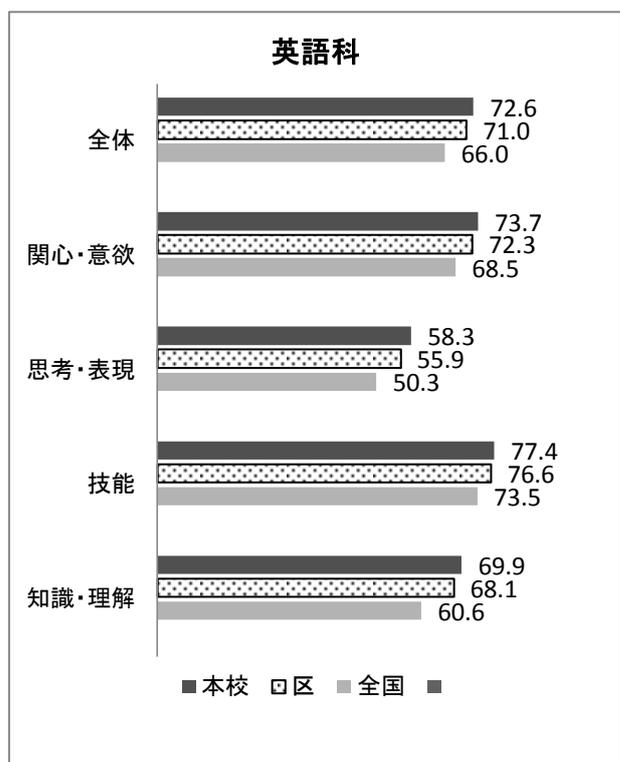
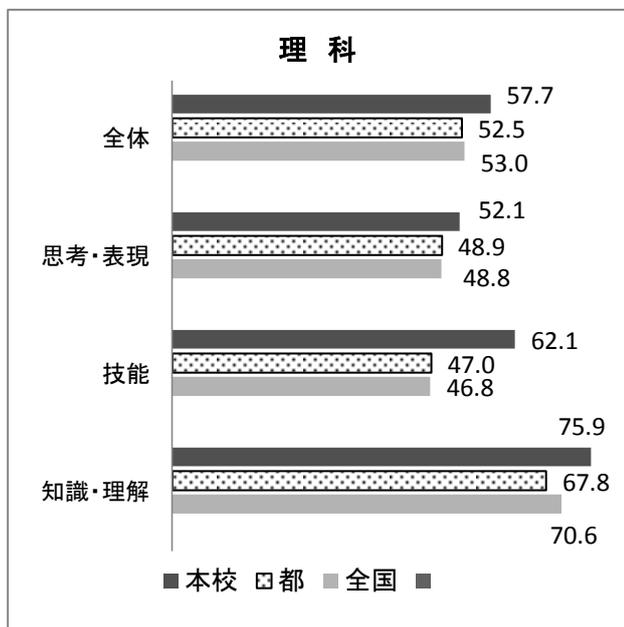
社会科では全観点で平均を上回る結果でした。特に朝授業で地形図の読み取りに集中的に取り組んできたことが、好結果に結び付きました。グラフや資料を読み取って表現する「思考・判断・表現」は全国をわずかに上回りましたが、「関心・意欲」と共に課題です。授業で日常生活に関する話題を紹介したり、ワークシート等の中に、資料から情報を読み取る問題を作ったりして、資料を自分の言葉でまとめる技能を高めていきます。

数学科では、全観点で平均を上回りましたが、生徒質問紙(意識調査)中の「関心・意欲」がやや低い状況でした。今後はこれまでに以上に単に知識を習得する学習ではなく、実生活を生かした授業改善を図り、生徒の関心・意欲を高めていきます。また、文章を理解・説明する言語能力も課題があるので、資

料を読み解き分析する力、発表力を向上させるため、今まで以上に問題解決型学習を取り入れ、習熟度別少人数指導の利点を生かして個別指導の充実を図ります。



理科では生徒意識調査の「関心・意欲」も含め、全観点で平均を上回る結果でした。特に「実験の技能」は、全国平均を大きく上回り、実験を中心とした授業形態が結果に結び付きました。「思考・表現」の領域がやや低調だったので、理科用語チェックテストや単元末テスト等により基礎基本の定着を図り、理科用語を実験結果の考察やまとめや発表などで活用させる授業をこれまで以上に実施していきます。



英語科では、全観点で平均正答率を上回ることができました。しかし、全国と同様に「思考・表現」が最も低調でした。特に3文以上の英作文や自分の感想を書く自己表現が苦手なので、基本的な文法事項を定着させ、今まで以上に英作文を書く活動やロールプレイング等の自己表現活動を授業の中に計画的に取り入れます。また「知識・理解」にも課題があるので、授業の中で既習事項の再確認と新出事項の定着を丁寧に行っていきます。

次に生徒質問紙（意識調査）から本校生徒（3年生）の特徴をまとめてみました。

(1) 自尊意識

「物事をやり遂げてうれしかった経験」は約92%で全国・都の平均値とほぼ同じですが、「難しいことへ失敗を恐れず挑戦する」は61%で、全国より7ポイント低く、「自分によいところがあるか」は、63%で全国より5ポイント低い結果でした。「将来の夢や希望」は70.5%で全国平均とほぼ同じでした。

この結果から本校生徒は成功した体験はあるものの、自己肯定感がやや低く自信がもてないため、新たなことへ挑戦するチャレンジ精神がやや不足している様子が伺えます。

やればできる力をもっているのです、何事にも積極的に挑戦し、自信をつけてほしいです。

(2) 生活習慣

「平日にテレビゲーム（携帯含む）をする時間」は1時間以下が70.5%で、「携帯電話等での通話、メール、インターネット利用」は1時間以下が55.3%で、両方とも全国より7ポイント多く、依存度は低いと言えます。また、携帯電話等を持たない生徒は20.5%で全国とほぼ同じ結果でした。さらに、家庭学習については、平日1時間以上の生徒

は84.9%で、全国より16ポイント多く、休日2時間以上学習する生徒は51%で全国より8.4ポイント多い結果でした。「読書は好きか」は53%で、全国より15ポイント低い状況です。学力調査の結果から、資料を読んでまとめたり、意見を書いたりする問題にやや課題があるのは、新聞や本を読む習慣ともかかわりがあるようにも感じます。

「読書の秋」を迎え、学校でも国語科や図書委員会等を中心に読書活動をの進めますが、ご家庭でもご指導ください。

第3学年の「全国学力学習状況調査」（文部科学省）及び第2学年「児童・生徒の学力向上を図るための調査」（東京都）の結果につきましては、結果の分析に基づいた授業改善推進プランとともに、10月末までに本校ホームページに公開する予定です。よろしくお願ひします。

400年ずつタイムスリップ 最終章

<2000年→800年> 修学旅行を終えて

第3学年主任 塚越 久枝

「1年生の時から一番楽しみにしていた行事が、あっという間に終わってしまいました。何だか寂しい気がします。」という作文を書いている生徒が多数いました。それだけ、修学旅行にかける思いが強かったということでしょう。

1日目、2日目はあいにくの雨でしたが、それでも時間を守ろうと必死で頑張っている生徒の姿に出会いました。「雨の古都もなかなか風情があってよかった」という感想を書いている生徒もいます。

1日目は奈良を中心に班行動で寺社仏閣を回りました。特に東大寺の大仏の大きさに圧倒され、こんなにも大きな大仏を造った昔の人に、それぞれの生徒が思いを馳せていました。

2日目はバスなどの公共交通機関を使った班行動で、終日、京都の街の寺社仏閣を訪れました。事前学習で学んだ寺社や仏像の「本物」を目の当たりにし、その迫力や歴史の重みをじかに肌で感じてきました。夜は体験学習で京扇子の絵付けをしました。個性的な図柄が多く、できあがりを楽しみです。

3日目はようやく晴れて、素晴らしい青空の下、タクシーを利用した班行動でした。それぞれの運転手さんが、ガイドブックには載っていないような場所の案内もしていただき、楽しい班行動になったようです。



大仏殿をバックに（奈良）



光眩い、雨の金閣寺

1年生の時から400年ずつ遡り、校外学習や宿泊行事を通して日本の歴史と文化、集団行動のマナーを学びました。生徒達も実行委員を中心に、修学旅行は3年間の学習の集大成であることを意識し、反省と課題への取組を繰り返しながら学習してきました。

その結果、今回の修学旅行ではほとんどの班が班行動を成功させ、修学旅行の目標を達成させることができ、思い

出深いものにすることができました。

現在、学校では事後学習として、ホワイトブックに学習の成果と思い出をまとめています。文化発表会で扇子と共に展示しますので、ぜひご覧ください。



いただきます！夕食（部屋食）



真剣です！（体験学習中）



はいチーズ！（清水寺）

練馬区中学校陸上競技大会（9月29日）in 駒沢陸上競技場

9月29日（火）平成27年度練馬区中学校生徒総合体育大会・陸上競技大会が駒沢オリンピック公園の陸上競技場で開催されました。本校からは陸上部を中心に野球部や女子バスケ部の生徒など男子24名、女子19名、計43名の生徒が選手・運営補助員として参加し、見事に男女総合8位の成績を収めることができました。

今年度は、校庭の防球ネット工事と体育館の天井工事が7月から9月までの工期で実施されたため、部活動も近隣の小学校の体育館で行うなど、決して恵まれた環境・条件ではありませんでした。

しかし、生徒の皆さんの不断の努力と顧問の先生方の工夫した練習方法などによって好結果が得られたのだと思います。本当におめでとうございます。何事も地道な積み重ねが大きな成果を生み出します。これからも、様々な分野で輝く開四中生の姿を期待しています。応援や警備のためにご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました

◆練馬区中学校生徒総合体育大会 陸上競技大会結果

◇ 男女総合 第8位

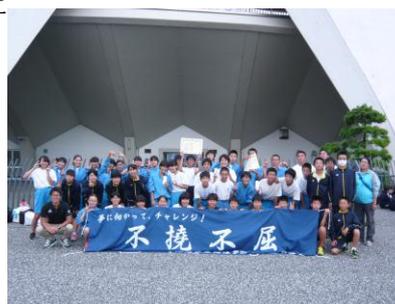
■男子 総合第5位

- ◇共通 400m 走 第6位 小杉 陸人
- ◇1年 1500m 走 第4位 岩田 惇平
- ◇3年 3000m 走 第3位 島尻 源司
- ◇1年 100mH 第5位 伊藤 康秀 ・第7位 浪江 光
- ◇2年 110mH 第3位 米山 真矢 ・第4位 浪江 薫
- ◇2年 400m リレー 第8位 米山 真矢・白川 大晟
浪江 薫・菊地 康太

- ◇12年 走高跳 第3位 菅野 裕斗
- ◇3年 走高跳 第4位 田中 瑛祐
- ◇3年 砲丸投 第5位 丸山 和輝

■女子 総合第12位

- ◇2年 100mH 第3位 谷口 凜花
- ◇12年 走高跳 第3位 小倉 利華
- ◇2年 走幅跳 第6位 吉田菜々美
- ◇3年 砲丸投 第6位 工藤 美咲



明日は本校伝統行事、合唱コンクールです。練馬文化センターへどうぞお越しください。

午前の部 10:30 開演（1、2年生）

午後の部 12:45 開演（3年生・吹奏楽部）